

報道発表

新卒採用業界研究「ローカル局の魅力」webサイトの開設について

一般社団法人日本民間放送連盟〔民放連、会長＝井上 弘・TBSテレビ名誉会長〕は本日12月1日、株式会社マイナビ〔中川信行・代表取締役社長、千代田区一ツ橋〕と連携し、インターンシップや就職活動準備に関する情報を提供する「マイナビ2018」に、「ローカル局の魅力」webサイト (<https://job.mynavi.jp/conts/2018/tok/local/>) を開設しましたので、お知らせします。

これは、ローカル局（テレビ・ラジオ）の魅力を広く新規学卒者（新卒者）のみなさんに知っていただき、ひとりでも多くの方に就職先として民放業界に興味を持っていただくことを目的としたものです。

webサイトのトップページは、地域社会におけるローカル局の役割に理解の深いクリエイティブディレクターの箭内道彦（やない・みちひこ）氏に依頼し、ローカル局の魅力を訴えかけるためのキャラクター「ローカルン」とキャッチコピー「君がいる そこが世界のど真ん中」を制作いただきました。



日本民間放送連盟 ローカル局の魅力 民放の基礎知識 ローカル局を知るイベント 人事のホンネ 採用予定企業 エントリー >

君がいる
そこが世界の
ど真ん中

ローカルン

民間放送のテレビ局・ラジオ局は全国各地に根ざし、
「地域のいま」を伝えるニュース・情報番組や
「日本の将来」を骨太に問いかけるドキュメンタリー番組などを日々、制作・放送しています。
ローカル局でいきいきと働く者たちの、楽しさとやりがい。
それぞれが輝くその拠点こそが、今日も世界のど真ん中なのです。

日本民間放送連盟とマイナビは、ローカル局への就職をめざす皆さまに、業界のさまざまな会社や仕事の魅力を知っていただき、理解をより深めていただくためタイアップサイトを併設いたしました。

Copyright © JBA (The Japan Commercial Broadcasters Association). All rights reserved. & Copyright MyNavi Corporation

〔箭内道彦さんからのメッセージ〕

今ほどローカルが面白い時代はないと思います。

キャッチコピーの、君、という呼びかけは、今日もローカル局で働く方々へのエールであると同時に、ローカル局への就職に挑む学生たちへのメッセージでもあります。

「自分のいる場所が世界の真ん中だ！」

「自分が地域を輝かせるんだ！」

そんな気持ちを抱いてもらえるようにと、熱く思いを込めました。

さらにwebサイトでは、①「ローカル局の魅力」を紹介したPR動画、②全国のローカル番組の出演者からの熱いメッセージ、③「先輩社員の1日」体験動画、④ローカル局の先輩社員の紹介など、“ローカル局で働く若手社員の姿”を動画や写真で紹介するほか、民放事業の業界研究に役立つコンテンツを満載しております。

また、平成29年3月11日（土）に東京ビッグサイトで開催される予定の「マイナビ就職MEGA EXPO」では、「知ってほしい！ローカル局の魅力」と題したイベントを開催し、ローカル局で番組を作る“楽しさ”や“やりがい”をご説明することになっています。

地域情報をはじめ日々の暮らしに欠かせない情報を伝え、地域振興にも貢献するローカル局には、やりがいのある仕事がたくさんあり、放送の未来を切り拓く若い力を必要としています。

日本全体で少子高齢化や労働力不足が進むなか、今後とも優秀な人材を確保することは、民放事業のメディア価値の維持・向上に不可欠であり、ローカル局の共通課題と言えます。

こうした状況を踏まえ、民放連では、Uターン就職・Iターン就職の促進などを念頭に置き、ローカル局の新卒者採用を支援するための取り組みを進めてまいります。

[箭内道彦（やない・みちひこ）氏 プロフィール]

1964年福島県生まれ。博報堂を経て、2003年「風とロック」を設立。

タワーレコード「NO MUSIC, NO LIFE.」、リクルート「ゼクシィ」、サントリー「ほろよい」、グリコ「ビスコ」「チーザ」、東京メトロ、資生堂、ダンロップ、FUJIFILM、桃屋など数々の話題の広告を手掛ける。

東京藝術大学美術学部デザイン科准教授、「渋谷のラジオ（FM87.6MHz）」理事長、「月刊 風とロック」発行人・編集長、福島県クリエイティブディレクター、2011年紅白歌合戦に出場した「猪苗代湖ズ」のギタリストでもある。